

# 平成23年産稲作ごよみ 売れる、うまい米づくり

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
コシヒカリ		5/7 5/10~ 代田 かきえ	6/10 溝切 追肥	7/13 7/25 7/29 幼穂形成期 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ 出穂期		8/30 収穫		
キヌヒカリ		5/1 5/3~ 代田 かきえ	6/10 溝切 追肥	7/1 7/8 幼穂形成期 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ 出穂期		8/30 収穫		
秋の詩		5/1 5/3~ 代田 かきえ	6/20 溝切 追肥	7/18 幼穂形成期 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ 出穂期	8/4 8/8 出穂期	9/20 収穫		
日本晴		5/1 5/3~ 代田 かきえ	6/20 溝切 追肥	7/12 幼穂形成期 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ 出穂期	8/6 出穂期	9/15 収穫		
滋賀羽二重糯		5/7 5/10 代田 かきえ	6/25 溝切 追肥	7/30 幼穂形成期 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ 出穂期	8/11 8/15 出穂期	9/25 収穫		

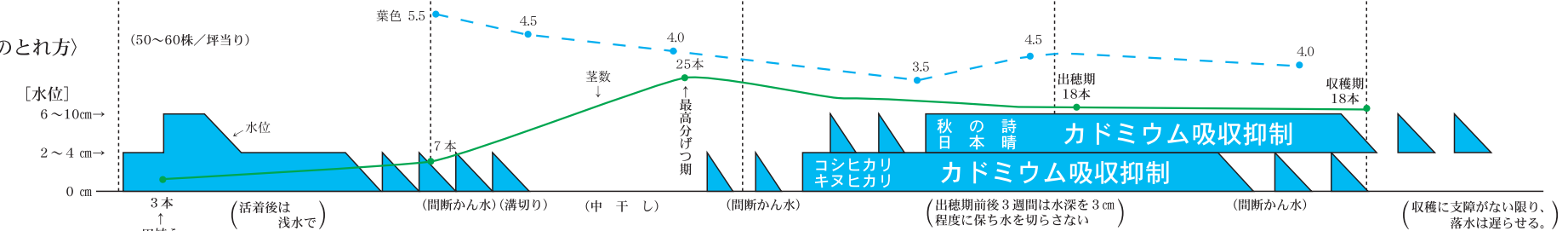
疎植（坪当り50〜60株）と  
 細植え（1株当り3本）の  
 励行!!

置き苗は5月末までに  
 取り除く!!

**稲作はまず土づくりから!!**

- ・作土は15cm以上耕す。
- ・稲わらは焼かずに、  
 早い時期に鋤込む。
- ・土づくり資材を散布する。

〈水管理および茎数のとれ方〉  
 (例:コシヒカリ)



- 適量・適期施肥でおいしい米を!
- 肥料・農薬は JAマークを!



## 一般栽培

田植日	基準	単位: kg
5月10日	基準	単位: kg
品種	肥料名	全量 土づくり 基肥 追肥 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ
コシヒカリ	とれ太郎 20(30) 30	80 80 20 (10) 20 10
5月3日	基準	単位: kg
品種	肥料名	全量 土づくり 基肥 追肥 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ
キヌヒカリ	とれ太郎 30 25	80 80 20 10 15 10
5月3日	基準	単位: kg
品種	肥料名	全量 土づくり 基肥 追肥 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ
秋の詩	とれ太郎 30 30	80 80 20 10 20 10
5月3日	基準	単位: kg
品種	肥料名	全量 土づくり 基肥 追肥 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ
日本晴	とれ太郎 30 30	80 80 20 10 20 10
5月10日	基準	単位: kg
品種	肥料名	全量 土づくり 基肥 追肥 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ
滋賀羽二重糯	とれ太郎 20(30) 30	80 80 20 (10) 20 10

## JAおうみ富士環境こだわり米部会の肥料・農薬設計

条件: 種子更新した種子を温湯消毒すること及び下記の肥料・農薬を使用。

田植日	基準	単位: kg
5月10日	基準	単位: kg
品種	肥料名	全量 土づくり 基肥 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ
コシヒカリ	とれ太郎 70	80 80 30 20 20
5月3日	基準	単位: kg
品種	肥料名	全量 土づくり 基肥 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ
キヌヒカリ	とれ太郎 70	80 80 30 20 20
5月3日	基準	単位: kg
品種	肥料名	全量 土づくり 基肥 穂肥Ⅰ 穂肥Ⅱ
秋の詩	とれ太郎 70	80 80 30 20 20

## 幼穂長による穂肥1回目施肥時期の目安

品種	幼穂長	節間の伸びる時期
コシヒカリ	10mm程度	出穂前日数 -7 ~ +3日
滋賀羽二重糯	10mm程度	-10 ~ ±0日
秋の詩	5mm程度	-16 ~ -4日
キヌヒカリ	2mm程度	-23 ~ -13日
日本晴	2mm程度	-30 ~ -20日

※倒伏に関係5cm以上は注意

## 平成23年産水稻に向けて

1. 米のカドミウムの基準値が改正されます。  
 日本では0.4ppmを超えるお米は食品衛生法で汚染米となり平成23年2月末日からは、自己の費用で汚染米の回収、廃棄処分をしなければなりません。また、カドミウムの含有量が0.4ppmを超えるお米が発生した場合は、そのお米を生産した個人だけでなく、地域全体のお米が出荷停止となります。カドミウム吸収抑制対策として出穂前後3週間の湛水管理（水を張る）や土づくり肥料の施用を実施しましょう。
2. GAPの取組み  
 GAP（ギャップ）はGood（良い）Agricultural（農業）Practice（実践）の略で農業生産の各工程で生産者が守るべき管理基準を実践することです。近年、食品の安全・安心に対する消費者の意識が高くなっており、農業の生産・流通場面においても、より一層、安全・安心確保の取組みが求められています。GAPに取組むと安全で高品質な農産物を消費者に届けるとともに、環境負荷の低減を行うことができます。JAおうみ富士では栽培履歴書の裏面にGAPチェックシートを設置し取り組みますのでご記入について協力願います。

環境こだわり米・基肥一発設計 単位: kg

品種	肥料名	土づくり	基肥
コシヒカリ	とれ太郎	80	50
キヌヒカリ	とれ太郎	80	60
秋の詩	とれ太郎	80	60

※JAおうみ富士環境こだわり米部会の土づくり肥料については10aあたりアルカリ成分30kg以上及びケイ酸成分20kg以上を施用することが条件となります。詳しくは平成23年産栽培ごよみの冊子をご参照下さい。

※（ ）書は土壌や気候条件を考慮の上、生育状況により施肥を調整して下さい。